【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和3年7月29日(2021.7.29)

【公開番号】特開2021-83123(P2021-83123A)
【公開日】令和3年5月27日(2021.5.27)
【年通号数】公開・登録公報2021-024
【出願番号】特願2021-33440(P2021-33440)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｑ　1/32　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｑ　1/32　A

【手続補正書】
【提出日】令和3年6月17日(2021.6.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
デフォッガ領域及びアンテナ領域を有するガラス板と、
前記デフォッガ領域に配置され、複数の水平加熱線を有するデフォッガと、
少なくともＦＭアンテナを含み、前記アンテナ領域に配置されるアンテナと、
を備え、
前記ＦＭアンテナは、
前記ガラス板に配置される第１給電部と、
第１水平部、前記第１水平部よりも前記デフォッガに近接し、当該デフォッガと容量結合する第２水平部、及び前記両水平部を連結する少なくとも１つの垂直部と、を有し、前記第１給電部に接続されるＦＭアンテナ本体と、
前記第１給電部から延び、前記ＦＭアンテナ本体の第１水平部と容量結合する、第１調整エレメントと、
前記第１給電部から延び、前記ＦＭアンテナ本体の第２水平部と接続される第１メイン給電エレメントと、
を備えている、車両用窓ガラス。
【請求項２】
前記ＦＭアンテナ本体の第２水平部は、１本の直線状の線材に形成されている、請求項１に記載の車両用窓ガラス。
【請求項３】
前記垂直部は、前記デフォッガの最上部の前記水平加熱線と最下部の前記水平加熱線とを結ぶように延びるデフォッガ垂直線と対応するように上下方向に延びるように配置されている、請求項１または２に記載の車両用窓ガラス。
【請求項４】
前記デフォッガの垂直線は、前記ガラス板の中央付近に配置されている、請求項１から３のいずれかに記載の車両用窓ガラス。
【請求項５】
前記ＦＭアンテナは、
前記デフォッガを挟み、前記ＦＭアンテナ本体の前記第２水平部とは反対側に配置される、第２調整エレメントをさらに備えている、請求項１から４のいずれかに記載の車両用

窓ガラス。
【請求項６】
前記第２調整エレメントは、
前記デフォッガの最下部の前記水平加熱線から下方向に延びる下部垂直部と、
前記下部垂直部に連結され左右方向に延びる下部水平部と、
を有する、請求項５に記載の車両用窓ガラス。
【請求項７】
前記下部垂直部は、前記デフォッガ垂直線と対応する位置にある、請求項６に記載の車両用窓ガラス。